



お江戸舟遊び瓦版 1124-2号

水彩都市江東

こころ美しい日本の再生

安全・安心まちづくり

お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会

江東区千田 13-10

PARC 自由学校鎌田慧さんと訪ねる下北半島（2）

日時：9月28～29日

所：下北半島、奥入瀬溪谷

主催：PARC 自由学校 オプション：奥入瀬溪谷＋十和田湖

9月28日

ホテルを出て、東通村庁舎へ。交流センターの威容さに驚いた。周辺は東通村ニュータウンと新築家が並んでいた。次に東北電力東通村原発へ。ゲートがあり立入禁止の看板と有刺鉄線が印象的だった。その後は、東通原子力発電所トントウビレッジPR館へ。展望室からは太平洋が一望でき、東北電力東通原子力発電所が望めた。原子力コーナーは原子炉の構造や原子力発電の仕組みを学べるところに。



東通村交流センター



東通村ニュータウン



東通原子力発電所PR館

(HP: [東通原子力発電所PR施設 トントウビレッジ](#))



東北電力東通原発は立入禁止と有刺鉄線が

次に六ヶ所村に移動した。途中、六ヶ所住民反対の会の種市さんの家を通り、六ヶ所原燃PRセンターへ。原燃をもっと知ろうと、原子燃料サイクル施設の模型で紹介していた。周辺は膨大な風力発電、太陽光発電、核燃料サイクル施設が所狭しと広大な土地に鎮座していた。



PR館の署内説明



東北電力東通原子力発電所



今でも「核燃から漁場を守る会」看板の種市家



六ヶ所原燃PRセンター

(HP: [【公式】六ヶ所原燃PRセンター](#))

そこから、[六ヶ所村郷土資料館](#)に移動し、縄文時代の竪穴住宅生活を見学した。そこでの和やかな囲炉裏を囲んでの団らんが注目された。昼食後、大きなクレーンの[むつ小川原港](#)を見、反対運動の拠点でもあった[泉田稲荷神社](#)を見学し、熱い思いを共感した。その後、[三沢市の町おこしイベント](#)に参加、三沢基地ゲート周辺を見学し、[伊藤ガイドとお別れ](#)後、八戸駅でフィナーレ。



六ヶ所村郷土資料館 竪穴住宅



むつ小川原港



泉田稲荷神社



月に一度の三沢市・架空の商店街



三沢空港 ([三沢飛行場 - Wikipedia](#))



三沢空港で伊藤さんにお別れ

9月29日 オプション奥入瀬ツアー

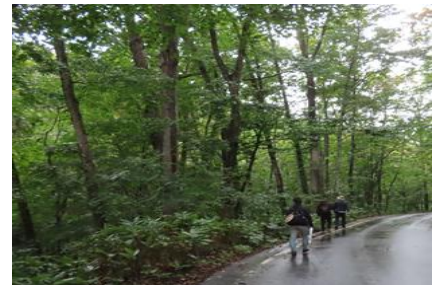
ホテルで朝食時はかなりの大雨だったが、八戸からバスに乗ると徐々に弱くなり、バス停の石ヶ戸休憩場に着くと小雨、そこから奥入瀬渓谷に入り、[勢いいっぱい](#)の溪流を楽しんだ。その後はまたバスに乗り、十和田湖駅に。昼食を頂き、遊覧船に乗り[十和田湖遊覧](#)を楽しみ、帰路に。



石ヶ戸休憩場



奥入瀬歩道案内図



バスを降り奥入瀬に入る



奥入瀬渓谷



渓谷の急流



十和田湖遊覧観光

所感：下北半島を巡った。[緑いっぱい](#)の耕作地が印象的だった。その中に広大な原発用地、核廃棄物処理工場が位置し、歴大な風力・太陽光発電、石油備蓄タンクが不釣り合いだ。原発 20 基計画の内 1 基のみ稼働、核燃料サイクル施設は稼働予定から延期が続き、完成は見通せない。外国に製造を依存するアメリカが、金融大国から作る国へ復帰し、製造大国を目指す時代の大変革期、その対応も難しい。今こそ[農林水産業・製造業・土建業ベースの平和な日本](#)を祈念！（文責 中瀬）